

平成 30 年度 吹田市地域自立支援協議会

専門部会報告書

【部会名： 居住支援部会】

1 これまで検討した課題への取組みについて

課題	① グループホームの消防設備課題や防災課題に対して、どう対応していくか。 ② グループホーム入居者が高齢期を迎え、地域生活をどう進めるか。
取組み内容	① 市内のグループホームが、4 月以降消防法の課題をクリアできたのか確認した。 4-6 月へずれ込むグループホームがあったが、全体としてはクリア。 ② 市内の特別養護老人ホームの見学を実施した。(H30.6 高寿園見学)
まとめ	① グループホーム入居者の高齢化については今後増えてくると思われるが、グループホームの利用が継続できても日中の行先やヘルパーが介護保険に変更となる事で利用者の暮らしの質が変わり、それに対応できない障がい者の人は体調不良でグループホームに引きこもってしまったり、入院となりグループホームに戻れないケースも出てくると思われる。 ② H31.3 居住支援部会は終了し、H31.4 以降はグループホーム連絡会の立ち上げを準備していく予定。

2 部会の構成

市内全グループホーム 19 事業所

3 開催状況

平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月の期間 2 か月ごと第 3 金曜日 年 6 回

- 5 月 11 日 2018 年度厚労省障害者サービス報酬改定についての学習会。
- 6 月 22 日 介護保険施設・特養「高寿園」見学会。
- 7 月 20 日 特養見学報告。介護保険課題と日中サービス支援型の問題点についての学習会。各グループホームの情報交流。
- 9 月 14 日 国の施策に関する学習会。各グループホームの情報交流。
- 11 月 9 日 国の施策並びに予算に関する提案・要望についての学習会。
各グループホームの情報交流。